



国土交通
大臣賞



転石部会



太田切川での現地検討会】



改修された常水路工(魚道)

河川・ダム・
砂防・海岸
分野

太田切川の常水路工(魚道)施工のスタンダード化

取組概要

河原にある自然石(転石)を石積(張)護岸や常水路(魚道)等の材料として使用する工事現場で、これまで多くの経験と技術を積み重ね試行錯誤で会得したコツや工夫、ノウハウを、発注者と関連建設会社の技術者が組織の枠を越えた「飯島いいものつくろう会」という場で議論・検討しスタンダード化を実施した。まとめた成果が次の設計や施設の改修に活かされるよう、発注者に対して成果を提案した。

受賞理由

現場で蓄積したノウハウを生かし、「土砂がたまりにくく、かつ魚が登りやすい魚道」を細部の施工標準を含めて発注者である国に提案し、実際に太田切川でスタンダード化されたこと、建設会社の技術者と発注者が組織の枠を越えて議論・検討し、継続的・積極的に取組を行っていることが評価された。

取組のポイント

砂防の工事現場に関する様々な事柄に対して組織・会社の枠を越えて相談や意見交換、議論できる場として会を運営している。議論する中から砂防工事現場でのノウハウをスタンダード化し発注者へ提案する活動を継続している。前身となる「飯島技術検討会」(昭和60(1985)年～平成9(1997)年)から平成14(2002)年度に「飯島いいものつくろう会」へ名称を変更して、20年以上にわたって活動を継続している。

受賞者について



受賞者

飯島いいものつくろう会：浅間慎也・大川大志・桑原賢司・伊藤孝幸・渡邊茂明・木村幸雄

コメント

この度は、国土交通大臣賞という栄誉ある賞を頂き、大変光栄に思います。長年にわたり活動してきたことが評価され会員一同喜んでおります。

今後も、組織・会社の枠を越えて皆で議論することで、砂防工事に携わった先輩方々がとりまとめた工事現場のノウハウをさらに蓄積させて後世に引き継ぐとともに、社会資本の整備・メンテナンスに役立つよう活動して参ります。

団体概要

当会は、国土交通省天竜川上流河川事務所伊南流域治水出張所(令和6年度までは飯島砂防出張所)が実施する工事に従事した(する)発注者・受注者が、組織の枠を越えて結成された組織です。会員自らが立案した施工技術の勉強会や現場見学会、現場での悩み相談、意見交換が気軽にできる場として運営しています。また、除草やゴミ拾いといった地域に貢献する活動も続けています。

問い合わせ先

○飯島いいものつくろう会 事務局
石田建設株式会社内：0265-83-4151
○国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
伊南流域治水出張所：0265-86-2159